



# 鶏 鳴

2010年7月11日(第38号)

## イエスの言葉

『あなたがたには世で苦難がある。しかし勇気を出しなさい。わたしは既に世に勝っている』

聖書(ヨハネ福音書16章33節)

牧師 河合裕志

これはイエスが最後の晩餐で弟子達に語った言葉。今別れに際して彼らを励まそうとした。「私はこれまでにいろいろと苦難を味わってきた。父が早く亡くなって大工仕事を引継ぎ額に汗しながら長男として母や弟妹達を懸命に支えて来た。30歳になって公の生涯に入り神の国の福音を宣べ伝える者となったが故郷の人々から排斥され、家の者達も当初私を狂人扱いにした。枕する所もなかった。祭司長、律法学者達からは非難、攻撃され今私を死へと追いやろうとしている。私は間もなく捕縛され死刑に処せられるだろう。

あなたがたにも苦難が待ち構えていることだよ。これまでは私が一緒だったからまだよかったけれどこれからは私がいなくなる。敵はキバをむいて襲いかかってくるだろう。そして捕らえ裁きにかけて投獄し死ぬ者も出てくるだろう。もうみんなはそのことをうすうす感じているね。不安、恐れ、の思いを強くしていることだろう。

しかし勇気を出してほしい。苦難に負けないでほしい。苦難を恐れ苦難から逃げ出さないでほしいものだ。それはとても難かしいことかも知れない。しかし私は既に世

に勝っている者としていつもあなた達と一緒にいる。どんなに苦しい只中においても一緒に苦しむ、そして一緒に勝利しよう。私はこれから十字架につけられ殺されるけれど勝利を確信している。父なる神が私を死の床から復活させてくれる。そして天の国に迎え入れてくれると信じて疑わない。苦難を忍ぶあなた達にも神は必ずそう扱ってくれる、ついに復活させ天へと凱旋、勝利させてくれる。だから勇気を出しなさい。

私達は今日最初の頃の弟子達が味わったような迫害、苦難はないけれどそれでもなお世の人々の無理解に泣くことがあるかも。これに加えて世の人々がなめるような苦難をまた味わう。病氣、負傷、経済、仕事、いじめ、孤独、裏切り、愛する者の死……しかしこれらによく耐えること、これに打ち負かされないことをイエスは望んでいる。なお勇気を出して前に向かって歩んで行くことを願っている。勝利者イエスを上に仰ぎつつ、また傍らにいるイエスを覚えて歩むことを欲している。そしてあなたも遂に勝利者となることを。これって全ての人々に対するメッセージの筈。イエスの弟子でないあなたも勇気を失わないで生き続けてほしい。

### 集会案内

主日礼拝 : 毎日曜日午前10時15分  
 主日夕拝 : 毎日曜日午後 6時  
 子どもの教会 : 毎日曜日午前 9時  
 中高青年会 : 毎日曜日礼拝後  
 おしゃべり会 : 毎木曜日午前10時  
 聖書を学ぶ集い : 第4水曜日午前10時